

## 包摂的援助のためのパートナーシップ成立の条件：

### ネパールにおける当事者団体、現地 NGO、外国援助機関の相互関係の分析

田中雅子

#### 1. はじめに

「開発援助」と一括されるものも、働きかけるレベル、主要なアクターの違いによって、その実施形態は多様である。住民の主体的な参加を促す「参加型開発」や「権利に基づくアプローチ (Rights-Based Approach、以下 RBA) など、アプローチの変遷にしたがってアクター相互の関係も変化しているが、パートナーシップを扱った従来の研究対象の多くは、北の援助国のドナーと、南の被援助国の政府もしくは NGO との関係に限られ、当事者団体の存在は、援助の重層構造の中で軽視されてきた。

本研究では、民族やカースト、女性、障害者、性的マイノリティ、土地権利の有無などを理由に、参加の権利を否定されたり、特別のニーズを持つ人びと自身による団体を当事者団体と呼び、「社会的に排除されているグループもしくは個人が開発援助の対象になるだけでなく、当事者団体が開発援助の担い手として主体的に関わることで、援助のアクター間の関係性の変容するような援助」を包摂的援助と定義する。なお、ここでの外国援助機関とは、外国籍の援助機関すべて、つまり ODA を供与するドナー、その実施機関、また国際 NGO を含む。

#### 2. 目的

包摂的援助を実現するための当事者団体、NGO、外国援助機関の関係のあり方を導き出すために、包摂的援助の担い手となりうるアクターの特徴と、パートナーシップの成立条件を明らかにすることを発表の目的とする。

#### 3. 事例

社会的包摂が国家再建の重要な柱となり、その過程に開発援助が深く関わっているネパールを取り上げる。同国では、立憲君主制から連邦共和国制への移行後、上位カーストによる支配から社会的包摂への実現へと、複合的な変化が同時に起きており、当事者団体が開発事業の担い手として重視されるようになった。ダリットや諸民族の団体、課題別（障害者、HIV 感染者、人身売買サバイバー、セクシャル・マイノリティ、寡婦、エンターテイナー職業集団他）団体など、社会的に排除されている人々の当事者団体の台頭が著しい。

本研究では具体的なパートナーシップの事例として、A) 外部者による先住民支援が、途中から当事者団体の育成と強化を目的とするようになった、民族団体とそのパートナー NGO、外国援助機関による実践と、B) 当事者団体の支援が必ずしも目的ではなく、社会的に排除されている人々の食糧安全保障の向上のために農業技術系 NGO とダリット団体が実施している事業、またそれを支援した外国援助機関の例を取り上げる。

### 3. 結論

当事者団体が、運動と事業のバランスをとり、厚いリーダー層に支えられ、政党政治との超党派的関わりをもっていけば、排他的な志向は少なく、外部から関わる NGO とも協働関係を築いていける。

一方、NGO が高い専門性をもち、パートナー団体の組織強化に取り組み、NGO 内部が（職員・理事等の出自において）多様性を備えていけば、当事者団体と良好な関係を築きやすい。

外国援助機関については、当事者団体への支援を直接のマンデートとしている団体と、当事者団体への直接支援はうたっていないなくても、取り組むセクターで不可欠なアクターとして当事者団体への支援を行っている団体があるが、後者であっても包摂的援助を行うか可能性はある。ただし、その場合も組織強化への支援は必須である。

包摂的援助のためのパートナーシップ成立の条件として、以下の仮説は妥当だと言える。

① NGO の専門性が高くなれば、当事者団体と競合するのではなく、包括的援助のためのパートナーとして当事者団体支援の役割を担うことができる。

② 現地の NGO もしくは外国援助団体が当事者団体の組織強化に力を入れれば、NGO と当事者団体の関係は庇護関係を越え、包括的援助が目指す相互関係の変容もありうる。

③ 外国援助機関は、組織強化への予算配分や、資金提供のあり方、協働経験のない NGO と当事者団体の橋渡しをすることによって、包摂的援助に貢献することができる。

#### <参考文献>

Department for International Development Nepal, 2004. *Nepal Country Assistance Plan*, Kathmandu: DFID

Department for International Development & The World Bank, 2006. *Unequal Citizens: Gender, Caste and Ethnic Exclusion in Nepal*, Kathmandu: DFID & WB

Groves, Leslie and Hinton Rachel, ed., 2006. *Inclusive Aid: Changing Power and Relationships in International Development*, London: Earthscan

Kabeer, Naila, ed., 2005. *Inclusive Citizenship: Meanings & Expressions*, New Delhi: Zubaan, An Imprint of Kali for Women.

Mohanty, Ranjita. & Tandon, Rajesh, 2006. *Participatory Citizenship: Identity, Exclusion, Inclusion*, New Delhi: Sage Publications.

Roy, Anupama. 2005. *Gendered Citizenship: Historical and Conceptual Explorations*. India: Orient Longman.